

一般社団法人 埼玉県病院薬剤師会

第29回 妊婦授乳婦・小児科領域研修会

《オンライン研修会》

①埼玉県薬剤師生涯研修センター（G15） 1単位

②日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度（P04）V-2 1単位

③日本薬剤師研修センター（G01） 1単位（申請中）

※日本薬剤師研修センター「小児薬物療法認定薬剤師更新のための単位」（申請中）

（研修受講単位①～③はいずれか一つの付与です）

《開催日時》 2026年2月26日（木）19:00～20:30（ログイン18:30～19:30）

《研修目標》 炎症性腸疾患（IBD）に対する治療の新たな展望について理解を深めることを目的としています。小児の潰瘍性大腸炎は進行が早く、成人に比べて病変範囲の拡大や重症化が見られやすいことから、早期からの積極的な治療が望まれています。近年、成人領域で使用されている製剤の小児科領域への適応が拡大してきている背景から、改めて小児の潰瘍性大腸炎への知見を深め、より安全で効果的な医療の提供に貢献することを目指します。

座長 国立病院機構埼玉病院 薬剤部 油布 朋子 先生

【講演1】（19:00～19:45）

『小児 IBD 診断の実際』

埼玉県立小児医療センター 消化器・肝臓科 科長兼副部長
岩間 達 先生

【講演2】（19:45～20:30）

『小児 IBD 治療の実際』

埼玉県立小児医療センター 消化器・肝臓科 医長
南部 隆亮 先生

《参加費》会員 1,000円 埼玉県病院薬剤師会または共催・後援団体会員
非会員 2,000円

【研修会申し込み・決済サイト】 <https://saibyoyaku.peatix.com/>

※参加者480名まで（先着順）

受講方法の詳細は本会ホームページ（<https://saibyoyaku.peatix.com/>）をご覧ください。

《注意事項》

※本研修会はすべてオンライン（同時配信型）での聴講となります。

※聴講するためには事前申し込みが必要です。締め切り後の申し込みはできません。

※参加費は事前の支払いとなります。主催者側の都合により聴講できなかった場合を除いて、いかなる場合も返金することはできません。

※聴講にかかる通信費は聴講者の個人負担となります。

※申し込み時の登録メールアドレスは共用のものではなく、必ず個人のメールアドレスでお願いします。

※申し込み時と受講後の成果報告書入力時には薬剤師名簿番号（免許番号）が必要です。

※日本薬剤師研修センター（G01）の単位を希望する方は、PECS（薬剤師研修認定電子システム）に登録していないと、単位取得ができません。

【問い合わせ先】埼玉県薬剤師生涯研修センターTEL 048-829-7698

共催：埼玉県病院薬剤師会 埼玉県薬剤師会
後援：埼玉県医師会 埼玉県看護協会

持田製薬株式会社